

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成28年2月12日 (2016.2.12)

【公表番号】特表2015-500839(P2015-500839A)

【公表日】平成27年1月8日 (2015.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2015-002

【出願番号】特願2014-547496(P2014-547496)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/426 (2006.01)

A 6 1 P 27/02 (2006.01)

A 6 1 P 25/00 (2006.01)

A 6 1 P 7/04 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/426

A 6 1 P 27/02

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 7/04

A 6 1 P 9/10

A 6 1 P 1/04

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月14日 (2015.12.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

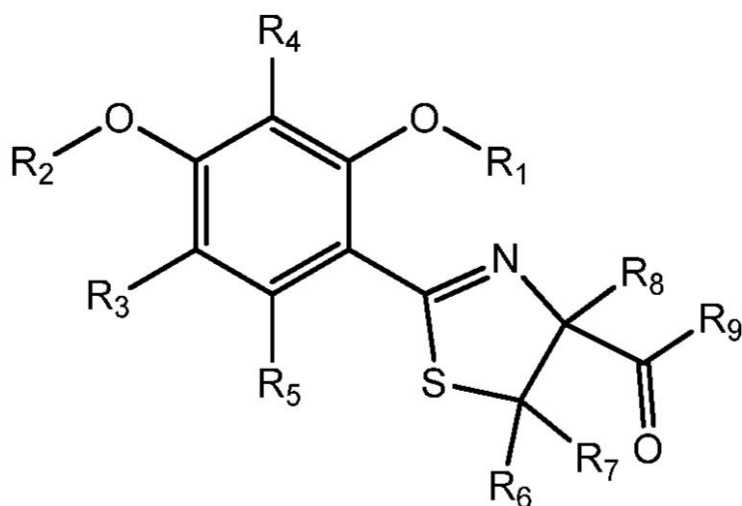
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

式 (I) :

【化 1】



(I)

式中、

R_1 は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_2 は、水素、アルキルまたは $-[(CH_2)_n - O]_x - [(CH_2)_n - O]_y - R'$ であり；

R_3 、 R_4 および R_5 は、各々独立して、水素、アルキル、アリールアルキルまたは $-OR_{10}$ であり；

R_6 、 R_7 および R_8 は、各々独立して、水素、ハロゲン、アルキルまたは $-OR_{12}$ であり；

R_9 は、 $-OR_{11}$ または $-SR_{11}$ であり；

R_{10} は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_{11} は、水素またはアルキルであり；

R_{12} は、水素またはアルキルであり；

R' は、アルキルであり；

各 n の出現は、独立して 1 ~ 8 の整数であり；

x は、1 ~ 8 の整数であり；および

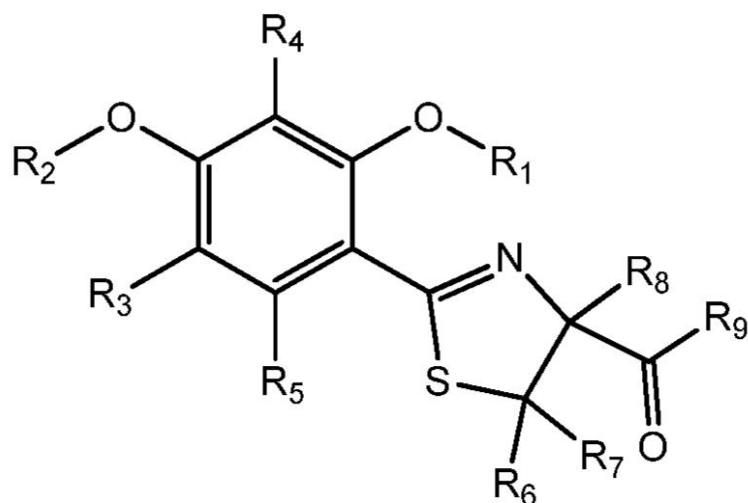
y は、0 ~ 8 の整数である；

で表される化合物、あるいはこの薬学的に許容される塩、互変異性体、溶媒和物、水和物または多形、および任意に薬学的に許容される賦形剤を含む、黄斑変性症を処置することを使用するための医薬組成物。

【請求項 2】

式 (I)：

【化 2】



(I)

式中、

R_1 は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_2 は、水素、アルキルまたは $-[(CH_2)_n - O]_x - [(CH_2)_n - O]_y - R'$ であり；

R_3 、 R_4 および R_5 は、各々独立して、水素、アルキル、アリールアルキルまたは $-OR_{10}$ であり；

R_6 、 R_7 および R_8 は、各々独立して、水素、ハロゲン、アルキルまたは $-OR_{12}$ であり；

R_9 は、 $-OR_{11}$ または $-SR_{11}$ であり；

R_{10} は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_{11} は、水素またはアルキルであり；

R_{12} は、水素またはアルキルであり；

R' は、アルキルであり；

各 n の出現は、独立して 1 ～ 8 の整数であり；

x は、1 ～ 8 の整数であり；および

y は、0 ～ 8 の整数である；

で表される化合物、あるいはこの薬学的に許容される塩、互変異性体、溶媒和物、水和物または多形、および任意に薬学的に許容される賦形剤を含む、閉鎖性頭部損傷を処置することを使用するための医薬組成物。

【請求項 3】

閉鎖性頭部損傷が、脳震盪、脳挫傷または頭蓋内血腫である、請求項 2 に記載の医薬組成物。

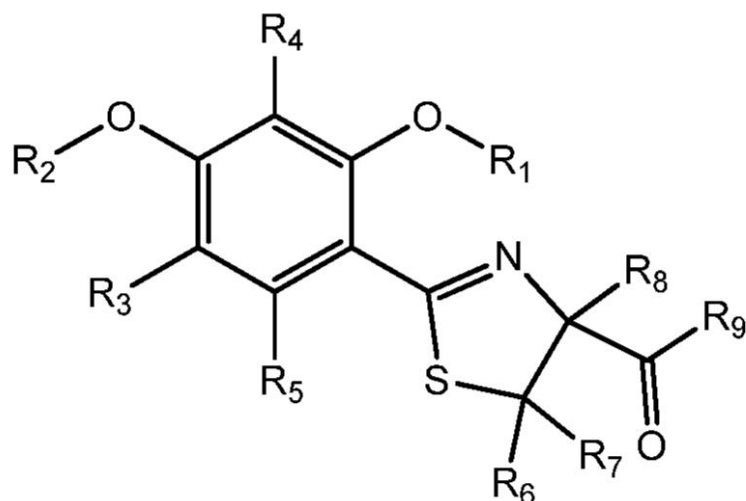
【請求項 4】

閉鎖性頭部損傷が、びまん性軸索損傷に関連している、請求項 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 5】

式 (I)：

【化 3】



(I)

式中、

R_1 は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_2 は、水素、アルキルまたは $-[(CH_2)_n - O]_x - [(CH_2)_n - O]_y - R'$ であり；

R_3 、 R_4 および R_5 は、各々独立して、水素、アルキル、アリーラルキルまたは $-OR_{10}$ であり；

R_6 、 R_7 および R_8 は、各々独立して、水素、ハロゲン、アルキルまたは $-OR_{12}$ であり；

R_9 は、 $-OR_{11}$ または $-SR_{11}$ であり；

R_{10} は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_{11} は、水素またはアルキルであり；

R_{12} は、水素またはアルキルであり；

R' は、アルキルであり；

各 n の出現は、独立して 1 ～ 8 の整数であり；

x は、1 ～ 8 の整数であり；および

y は、0 ～ 8 の整数である；

で表される化合物、あるいはこの薬学的に許容される塩、互変異性体、溶媒和物、水和物または多形、および任意に薬学的に許容される賦形剤を含む、脳卒中を処置することに使

用するための医薬組成物。

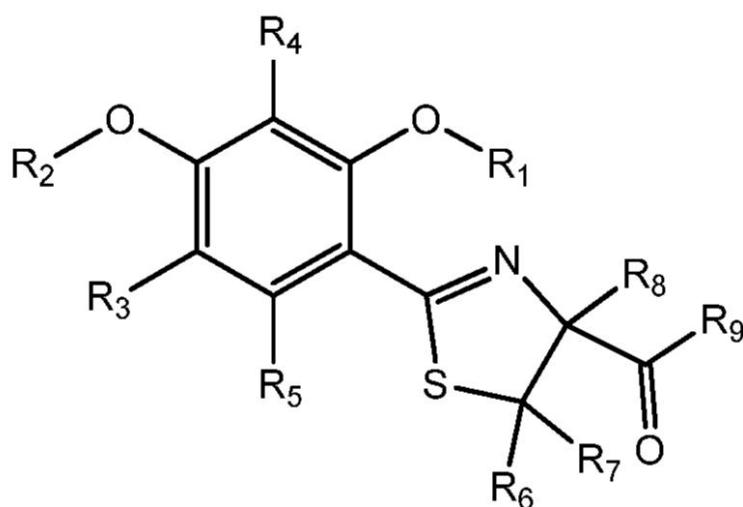
【請求項 6】

脳卒中が、出血性脳卒中または虚血性脳卒中である、請求項 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

式 (I) :

【化 4】



(I)

式中、

R_1 は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_2 は、水素、アルキルまたは $-[(CH_2)_n - O]_x - [(CH_2)_n - O]_y - R'$ であり；

R_3 、 R_4 および R_5 は、各々独立して、水素、アルキル、アリールアルキルまたは $-OR_{10}$ であり；

R_6 、 R_7 および R_8 は、各々独立して、水素、ハロゲン、アルキルまたは $-OR_{12}$ であり；

R_9 は、 $-OR_{11}$ または $-SR_{11}$ であり；

R_{10} は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_{11} は、水素またはアルキルであり；

R_{12} は、水素またはアルキルであり；

R' は、アルキルであり；

各 n の出現は、独立して 1 ~ 8 の整数であり；

x は、1 ~ 8 の整数であり；および

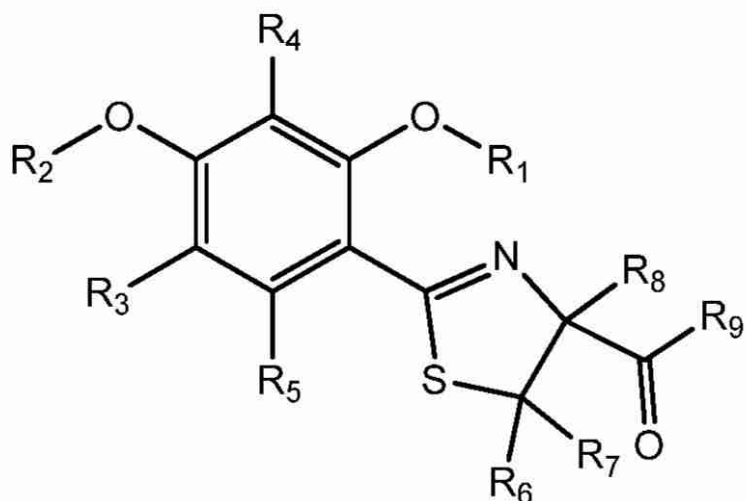
y は、0 ~ 8 の整数である；

で表される化合物、あるいはこの薬学的に許容される塩、互変異性体、溶媒和物、水和物または多形、および任意に薬学的に許容される賦形剤を含む、過敏性腸疾患を処置するために使用するための医薬組成物。

【請求項 8】

式 (I) :

【化 5】



(I)

式中、

R_1 は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_2 は、水素、アルキルまたは $-[(CH_2)_n - O]_x - [(CH_2)_n - O]_y - R'$ であり；

R_3 、 R_4 および R_5 は、各々独立して、水素、アルキル、アリールアルキルまたは $-OR_{10}$ であり；

R_6 、 R_7 および R_8 は、各々独立して、水素、ハロゲン、アルキルまたは $-OR_{12}$ であり；

R_9 は、 $-OR_{11}$ または $-SR_{11}$ であり；

R_{10} は、水素、アルキルまたはアシルであり；

R_{11} は、水素またはアルキルであり；

R_{12} は、水素またはアルキルであり；

R' は、アルキルであり；

各 n の出現は、独立して 1 ~ 8 の整数であり；

x は、1 ~ 8 の整数であり；および

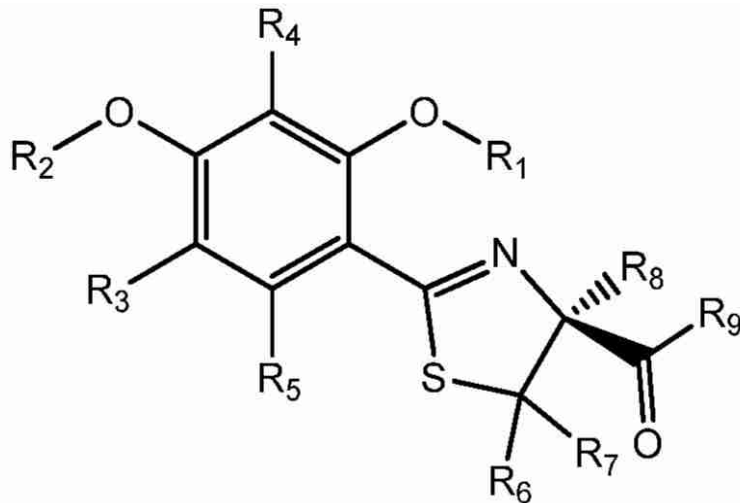
y は、0 ~ 8 の整数である；

で表される化合物、あるいはこの薬学的に許容される塩、互変異性体、溶媒和物、水和物または多形、および任意に薬学的に許容される賦形剤を含む、再灌流損傷を処置することを使用するための医薬組成物。

【請求項 9】

化合物が、式 (III)：

【化 6】



(III)

で表されるもの、あるいはこの薬学的に許容される塩、互変異性体、溶媒和物、水和物または多形である、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

R_9 が $-OR_{11}$ である、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

R_9 が $-OH$ である、請求項 10 に記載の医薬組成物。

【請求項 12】

R_8 が $-CH_3$ である、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

R_6 および R_7 がそれぞれ水素である、請求項 1 ~ 12 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

R_3 、 R_4 および R_5 がそれぞれ水素である、請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

R_1 、 R_3 、 R_4 および R_5 がそれぞれ水素である、請求項 1 ~ 13 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

R_2 が $-(CH_2)_n-O)_x-R'$ であり； n が 2 ~ 4 であり；および x が 1 ~ 4 である、請求項 1 ~ 15 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

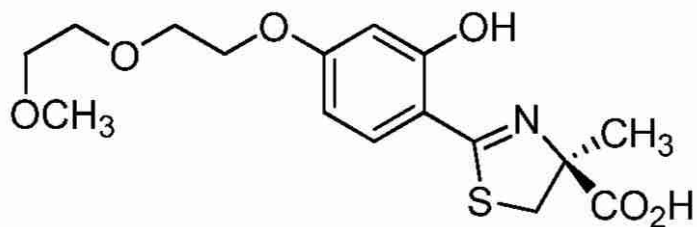
【請求項 17】

R_2 が $-(CH_2)_n-O)_x-R'$ であり； n が 2 であり； x が 2 または 3 であり；および R' が $-CH_3$ である、請求項 1 ~ 15 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 18】

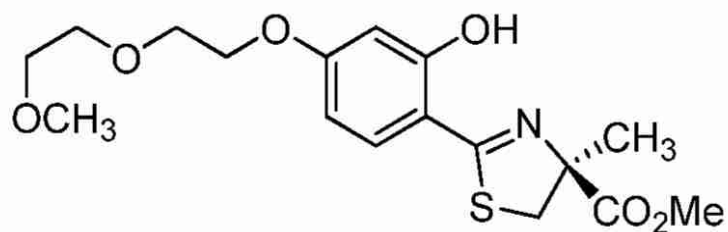
化合物が、式 (III - A)、(III - B) または (III - C)：

【化 7】



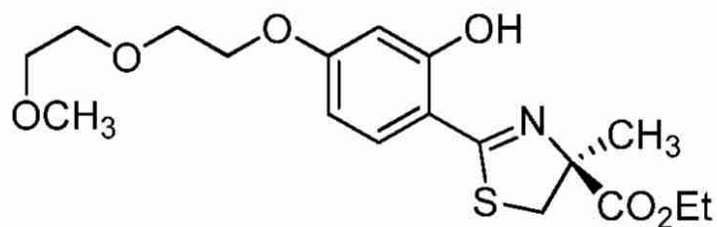
(III-A)

【化 8】



(III-B)

【化 9】



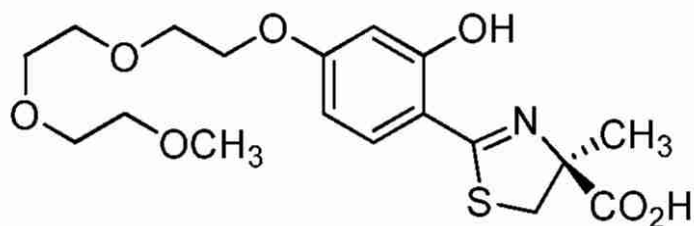
(III-C)

で表されるもの、あるいはこの薬学的に許容される塩、互変異性体、溶媒和物、水和物または多形である、請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 19】

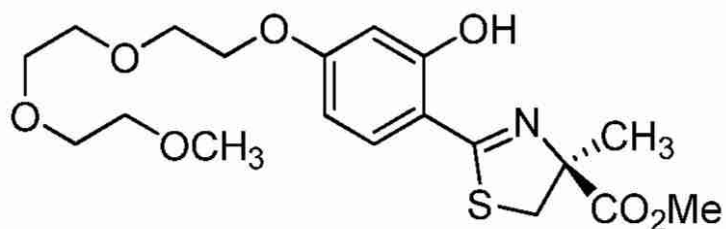
化合物が、式 (IV-A)、(IV-B) または (IV-C) :

【化 10】



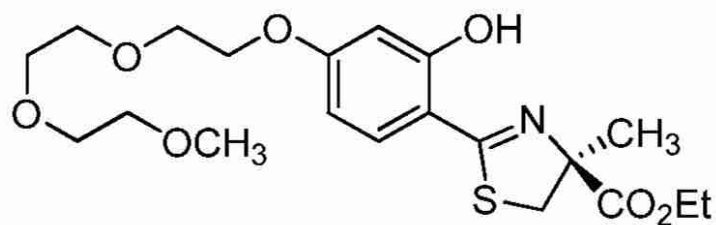
(IV-A)

【化 1 1】



(IV-B)

【化 1 2】



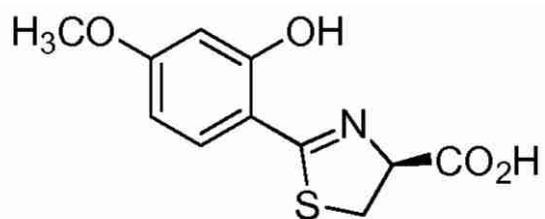
(IV-C)

で表されるもの、あるいはこの薬学的に許容される塩、互変異性体、溶媒和物、水和物または多形である、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の医薬組成物。

【請求項 2 0】

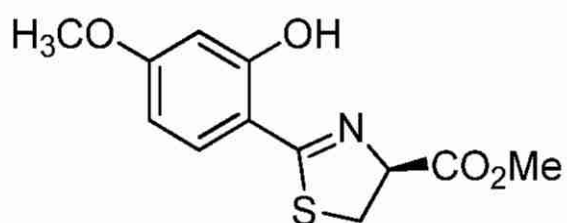
化合物が、式 (V - A)、(V - B) または (V - C) :

【化 1 3】



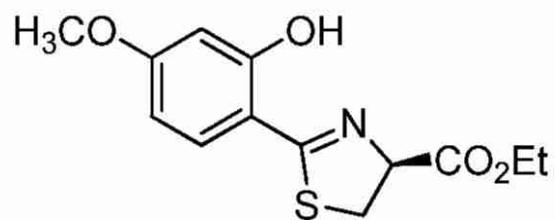
(V-A)

【化 1 4】



(V-B)

【化 1 5】



(V-C)

で表されるもの、あるいはこの薬学的に許容される塩、互変異性体、溶媒和物、水和物または多形である、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の医薬組成物。